



施策14

歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、市民による魅力発信を促進します

中区は歴史や文化の魅力があふれるまちであり、名古屋における歴史・文化の中心地といえます。区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられ、中区のまちを誇りに思っただけのような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
中区の歴史・文化・魅力を伝え、発信する事業の参加者数	382人	450人

◆ 施策を推進する事業

中区のまちの記憶を呼び起こす事業 ・過去から現在にいたる中区のまちの記憶を呼び起こし、まちの魅力を発信できるようなイベントや情報発信を実施		将ビ 予算	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	中区に在住、在勤及び在学の特に20代から40代の女性をメインターゲットに、中区が有する「まちの記憶（時間の経過で積み重なったもの）」に興味を持つきっかけとなるような体験型イベントなどを実施することで、中区の魅力を発信し、昼間人口層を含む中区で暮らす人々の地域への愛着や誇りの醸成を図ります。		
実績 (令和5年度)	中区内の老舗をめぐるまちあるきと老舗における体験ワークショップを行う「あるくなくく 中区の老舗をめぐる100日間」を実施		

中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業		将ビ 予算 拡充	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・中区の成り立ち・歴史・文化に関する講演会、歩こう会を実施します。また、おからねこの伝承なども紹介します。 目標：講演会等の参加者数 200人 ・中区史跡散策路、中区今昔まちめぐり、歴史の十字路まちしるべ等のまちあるきマップや、中区の歴史紙芝居動画等のツールを通して、歴史・文化資産を紹介します。 		
実績 (令和5年度)	講演会等の参加者数 170人		

なごやかウォークによる魅力発信



地域力推進課

取組内容
(令和6年度)

区民一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

実績
(令和5年度)

家康が計画した町（碁盤割）を歩くコース 4月実施 参加者数120人